

所 信 表 明

令和8年6月

## 【所信表明】

久喜市議会令和8年6月定例会議の本会議初日にあたりまして、議員の皆様にはご健勝にてご出席いただき、厚く御礼を申し上げます。

私は、去る4月19日に執行された市長選挙におきまして、多くの市民の皆様からのご支援、ご信任を賜り、久喜市政をお預かりすることとなりました。

市長として、大好きな久喜市をもっと輝かせるためのスタートラインに立ったという喜びと感謝とともに、市政を担う責任の重さに身の引き締まる思いであります。

私は、これまで、市議会議員として3期12年間の活動の中で、市民の皆様の様々な声に耳を傾け、市政の課題に向き合ってまいりました。

今後は、歴代の市長が取り組まれてきた良い部分は継承しつつ、市長という立場で、久喜市のまちづくりのため、市議会議員時代に培った経験を武器に、スピード感をもって市政運営に取り組む所存です。

それでは、市政を担うに当たり、私の所信の一端を申し上げます。

私が目指すまちづくりのコンセプトは、「こどもたちが大きくなったときに帰ってきたくなるまち、久喜」です。一度はこの地を離れたこどもたちが、再びこのまちで人生を歩みたいと思えるような、そんな魅力ある久喜市を、市民の皆様とともに築き上げたいと考えています。

これを実現するため、『安全なまち』、『便利なまち』、そして『快適なまち』という3本柱に沿った政策を実行してまいります。

一方で、本市の財政状況は非常に厳しいと言わざるを得ない状況です。

令和8年度末の市債残高は、史上最高額に達し、令和7年10月に改訂した中期財政計画における見通しを上回る見込みです。大型の建設事業が短期間に集中したことに加え、物価高騰が拍車をかけており、新ごみ処理施設の建設費用についても、当初の422億円から36億円増額しています。

また、公共施設個別施設計画における将来的な建物の改修や更新等の費用は、平成31年建築物ライフサイクルコストを参考に積算されておりますが、現在の建築コストは当時に比べ、およそ1.6倍という試算もされていることから、計画策定段階と現状には大きな乖離があることは明白です。

こうした現実から目を背けることなく、財政運営の在り方を見直し、こどもたちや将来世代に負債を残さない市政運営に取り組むことをお約束します。

私は、只今申し上げたコンセプトの実現に向け、選挙公約でも掲げていた

6つの政策について、重点的に取り組んでまいります。

1つ目は、『「安全」と「安心」を守る』です。

私は、市民の皆様の笑顔を守るため、犯罪や危険を減らす取組を優先的に実施し、安全なまちづくりを進めてまいります。

市内では、住居侵入による窃盗事件が多発し、市民の皆様の日常生活における安全が脅かされています。幹線道路や住宅街といった街角に防犯カメラの設置を進め、このような犯罪の抑止力を高めてまいります。

現在の路上喫煙禁止区域は、一部の駅周辺に限定されています。路上喫煙禁止区域に指定していない駅周辺についても新たに指定し、受動喫煙による健康被害を防いでまいります。

道路、公園や学校などの公共施設の安全対策については、法定点検等に基づく予防的な視点による改修を進め、市民の皆様が安全、快適に利用できる環境を整備してまいります。

街路樹の管理不全により、交通上の危険を招くことがあります。適切に維持管理し、安全と緑化の両立を図ってまいります。

2つ目は、『「稼ぐ」「魅せる」仕組みをつくる』です。

市民サービスを拡充させるためには、財源を確保することが重要です。

災害が少なく、都心に近いという久喜市の地理的な強みや交通利便性を活かし、AIデータセンターや研究施設などの企業誘致を進めてまいります。

また、公共施設等へのネーミングライツや未利用地の売却などにより、自主財源の確保に取り組んでまいります。

農業における担い手不足や高齢化といった課題解消には、農業で稼げる仕組みをつくることが不可欠です。農業者の所得向上や生産性の効率を図るため、農地の集積・集約化やスマート農業の導入に対する支援を拡大してまいります。

久喜市には、まだまだ伝えきれない様々な魅力があり、より多くの人に知っていただきたいと考えています。

栗橋地区には、利根川東遷や幻の船橋など、大規模プロジェクトを成し遂げた歴史があります。こうした栗橋が誇る歴史について、多くの皆様を知っていただくとともに、教育活動にも活かしてまいります。

さらに、源義経を想い続けた悲劇のヒロイン静御前にまつわる伝承が語り継がれています。そのような静御前のストーリーを活用し、大切な人を想う

恋文コンテストを開催してまいります。

3つ目は、『「子育て／教育」と「暮らし」を支える』です。

すべての市民の皆様にとって暮らしやすい久喜市であるために、様々な世代や立場の方々に寄り添ったまちづくりを進めてまいります。

市内への産婦人科医療機関の誘致を進める一方、妊産婦の皆様の医療機関への通院を支援し、安心して出産できる環境を整備してまいります。

また、子育てにおける経済的、精神的な負担の軽減を図るため、ひとり親家庭への支援を着実に届けるとともに、子育て緊急サポート事業の充実などに取り組んでまいります。

子どもたちが自由に遊ぶことができる場や集中して学習できる場が限られています。夏休みや冬休みなどにおいて、公共施設の一部を開放し、子どもたちが自由に利用できる場所を提供してまいります。

中学校の体育館には、エアコンが設置されましたが、小学校には設置されていない状況です。酷暑の危険に晒されることなく、学校教育の場や地域防災の拠点として活用できるように、小学校の体育館においても、エアコンの早期設置に向けて取り組んでまいります。

高齢者の皆様などからは、日常生活の移動手段が大きな課題であるといった声を多く伺っています。デマンド交通をはじめとした公共交通を見直し、移動における利便性の向上を図ってまいります。

障がいのある皆様が生き生きと暮らし、社会参加の機会を確保するため、安心して過ごせる居場所づくりの拡充を進めてまいります。

福祉避難所については、現在は、一般避難所と同時に開設する場所が2か所に限られています。配慮が必要な方が速やかに避難できるように、開設場所の増加に取り組んでまいります。

4つ目は、『透明で「見える」市政に転換』です。

市役所は、市民の皆様からお預かりした貴重な財源で運営しています。市民の皆様へ、しっかりと説明責任を果たす市政をつくってまいります。

市政の状況を市民の皆様にご説明するとともに、皆様の声を直接聞かせていただくため、準備が整い次第、月に1回程度のミニタウンミーティングを開催します。その際には、定期的に市の財政状況についてもお伝えします。

また、YouTubeを活用し、「週刊久喜市ニュース」として、時には

市内各地からのレポートも盛り込みながら、鮮度の高い情報を発信してまいります。

市政を効率的かつ効果的に運営するには、限られた財源とマンパワーを適切に配分することが重要です。これまでの常識にとらわれない業務改善に取り組み、市の事業を総点検することで、新たなことにチャレンジするための余白を生み出し、その結果を令和9年度の予算編成等に反映してまいります。

5つ目は、『先進テクノロジーを活用し「便利」「簡単」を実現』です。

最新技術により、私たちの生活は飛躍的に便利で簡単になっています。行政においても、こうしたテクノロジーを有効活用し、市民の皆様の便利、簡単を実現してまいります。

新たなごみ処理施設である「久喜市クリーンセンター」の稼働に伴い、ごみの分別方法は今までよりも簡単になります。こうした分別方法と併せて、サーマルリサイクルによる発電効率を向上させる取組について、周知を図ってまいります。

市民の皆様が、貴重な時間を割いて市役所に来ていただく必要がないように、A IやI C Tの更なる活用を進め、ご自宅や外出先でも様々な手続きができる便利な市役所を構築してまいります。

6つ目は、『無駄使いや非効率を改め「強く」「優しい」街へ』です。

私は、このたびの市長選挙を通じて、市役所のお金の使い方を変えたいと訴えてまいりました。市民の皆様からお預かりしている財源を無駄にせず、市民サービスとして還元してまいります。

市役所本庁舎については、増築棟建築という名目のもと、市役所機能の新築方針を打ち出し、約122億円以上の事業費が試算されていましたが、平成25年度から平成27年度にかけて耐震化工事を実施しており、使用可能な建物です。

また、職員の執務室が手狭であるという点については、大量の紙文書が大きな要因の一つであり、事務のD X化を進めることで、執務室内のスペース確保は可能と考えます。

ハコモノ行政から脱却するためにも、この新築方針は廃止し、市民の「暮らし」への予算を配分してまいります。

市長公用車については、市が所有する既存の公用車を使用しております。

これまで使用していたリース車両は、速やかに契約を終了し、経費の削減に努めてまいります。

公共施設の維持管理については、民間活力の導入を進め、コストを増やさずことなく、サービスの向上を図ってまいります。

ただ今申し上げた6つの政策については、できることから早期に着手し、私のリーダーシップのもと、職員一丸となって取り組んでまいります。

私は、市議会議員を目指したときから、15万人の市民の目線に立って行動するという思いを大切にしてきました。市長となっても、この初心を忘れることなく、市民に寄り添い、公平、公正で透明性のある市政の実現に向けて尽力してまいります。

結びに、久喜市がもっと輝けるように、誠心誠意、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、市議会議員の皆様、市民の皆様にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、私の所信表明とさせていただきます。